

## 令和3年8月 斐伊川水系水質情報

令和3年8月(宍道湖:2日・中海:11日採水)					単位:mg/l(Chl-a: µg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.7	△	平年並み	4.0	△	平年並み	6.0	×	やや高い
全窒素	上層	0.32	○	良好	0.50	△	平年並み	0.63	△	平年並み
全リン	上層	0.025	○	良好(平年並み)	0.075	×	やや高い	0.098	×	やや高い
Chl-a	上層	10	○	良好	25	×	やや高い	33	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,840	△	平年並み	6,480	△	平年並み	8,760	△	平年並み
	下層	1,940	△	平年並み	14,700	△	平年並み	9,630	△	平年並み
溶存酸素	上層	9.7		平年並み	10.2		平年並み	13.4		やや高い
	下層	7.5		平年並み	4.1		平年並み	10.0		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	5.0	横ばい	3.8	やや上昇	4.0	横ばい
全窒素	上層	0.41	やや上昇	0.31	上昇	0.32	やや上昇
全リン	上層	0.058	やや下降	0.032	上昇	0.036	上昇

宍道湖の透明度は1.2mから1.8mと上昇し、良好。中海の透明度は2.2mから1.6mと下降し、平年並み。米子湾の透明度は1.7mから1.1mと下降し、やや悪い状況となっている。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

↑	★	<非常に高い>
↑	☆	<かなり高い>
↑	×	<やや高い>
↑	△	<平年並み>
↑	○	<良好>
↑	◎	<かなり良好>
↓	○	<やや低い> (塩化物イオン)
↓	◎	<かなり低い> (塩化物イオン)

平均値+標準偏差値の3倍  
 平均値+標準偏差値の2倍  
 平均値+標準偏差値  
 10年間平均値  
 平均値-標準偏差値  
 平均値-標準偏差値の2倍  
 平均値-標準偏差値の3倍

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。

ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化・・・ 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化・・・やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍・・・全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化・・・横ばい

平均値±標準偏差値の3倍・・・全体のおよそ 99.7%